

保存

調査研究報告書第32号

総高訓電気機器科カリキュラムの
実情と問題点

—長崎総高訓を中心として—

昭和48年度

職業訓練大学校

目 次

序 文	
はじめに	1
第1章 総高訓電気機器科カリキュラムの全国的傾向	6
1節 スコープによるカリキュラムの分析	6
2節 シーケンスによるカリキュラムの分析	39
第2章 カリキュラム・プランの分析	39
—長崎総高訓の年間訓練予定表分析を例に—	39
1節 学科と実習の内容 —スコープの分析—	39
2節 学科と実習との関連 —シーケンスの分析—	52
3節 電気機器科カリキュラムの構造化	56
第3章 実行カリキュラムの分析	61
—長崎総高訓の訓練日誌分析を例に—	61
1節 訓練日誌の分析法	61
2節 学科と実習の内容 —スコープの分析—	62
3節 学科と実習との関連 —シーケンスの分析—	83
おわりに	102
英文要約	105

資 料 編

1. 第1章にて分析した訓練校所在地の工業の概要	113
2. 総高訓電気機器科の訓練に関する調査	117
3. 総高訓電気機器科指導員に対する調査	121
4. 長崎総高訓電気機器科をとりまく状況	128
補足資料1. カリキュラムに関連した指導方法	166
補足資料2. 指導員と訓練生の訓練観	174

総高訓電気機器科カリキュラムの

実情と問題点

—— 長崎総高訓を中心として ——

研究担当者	調査研究部	田 中 萬 年
共同研究者	長崎総高訓	山 口 務 毛 利 敏 和 諸 岡 慶 人※ 西 見 安 則

※ 佐世保総高訓へ昭和47年4月転勤

The Present Situation and Some problems of
the Curriculum on Electrical Installation
and Maintenance Course of an Advanced Voca-
tional Training Center.

— Chiefly concerning Nagasaki A.V.T.C.—

1. The Nation wide Tendency of the Curriculum
on E.I.M.C. of A.V.T.C.
2. Analysis of Curriculum Plan.
3. Analysis of Curriculum Performed.

(1973)

by Kazutoshi Tanaka

Published by
The Institute of Vocational Training
Tokyo